

受託候補者選定審査基準

本審査基準は、提出された企画提案書等に基づき、提案者の事業実施能力を審査し、受託候補者を選定するための基準を示すものである。

1 選定者

京都市の職員により構成する「木の文化発信等の企画運営に係る業務受託候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において評価し、受託候補者を選定する。

2 審査方法

選定委員会において、別表に掲げる評価項目について採点し、評価点の合計が60点以上のもののうち最も高い評価点を得た応募者を受託候補者として選定する。

ただし、評価点の合計が60点以上であっても別表「評価項目及び配点」の「業務実施体制」の評価項目において評価点が6点を満たす応募者がいない場合は、受託候補者を選定しないことがある。

なお、応募者が1者のみであっても、プロポーザルが成立することとし、審査及び選定を行う。

3 評価項目及び配点

各選定委員は、別表の「京都市経済への貢献」、「類似業務の実績」、「二条城でのイベント等の開催実績」、「見積金額」を除く各項目についてA～Eの5段階で評価し、各項目の配点に以下の評価係数を乗じて合計したものを評価点とする。各応募者の評価点は、全選定委員の評価点の平均点とする（小数第2位切捨）。

評価	評価係数	評価内容
A	1.0	極めて良好
B	0.8	良好
C	0.6	普通
D	0.4	やや不十分
E	0.2	不十分

4 失格の条件

以下に挙げる場合は、失格とする。

- (1) 提案書等に虚偽の記載があった場合
- (2) 受託希望金額が委託金額の上限を超えている場合
- (3) 提案書等に必要な項目が記載されていない場合、又は提案内容が仕様書の要件を満たしていない場合

別表 評価項目及び配点

項目	評価内容	配点
業務実施体制	・本業務を安定的に実施する組織体制はあるか。 ・企画業務の実施に必要な人員・体制が整っているか。 ・適切な業務スケジュールとなっているか。	10
京都市経済への貢献	本店または支店が京都市内にあるか。 ・ある：10点 ・ない：0点	10
木の文化の発信の企画運営	・効果的な広報の方針（SNS等の活用方法等）が提案されているか。 ・会場で参加者を増やすための工夫がされているか。 ・来場者に対する木の文化に関する理解の促進の方法が工夫されているか。 ・会場設営についての方針 ・出展者募集についての方針 ・会場で実施する伝統文化の内容及び実演者の概要について具体性があるか。 ・多言語対応の方針（英語は必須）が工夫されているか。	40
市民向け普及啓発の企画運営	・市民に幅広く周知する工夫及び広報の提案がされているか。 ・市民の森林や木材利用の理解促進につながる内容が提案されているか。 ・来場者を増やす取組が工夫されているか。 ・レイアウトが工夫されているか。	20
類似業務の実績	類似業務（多数の出展者が出展するイベントの企画運営）を受託した実績はどの程度あるか。 5件以上：5点 4件：4点 3件：3点 2件 ：2点 1件：1点 0件：0点	5
二条城でのイベント等の開催実績	二条城で多数の人が集まるイベントを開催したことがあるか。 （様式2類似業務実績の会場欄に記載すること） ・ある：5点 ・ない：0点	5
見積金額	受託希望金額の高低。 ・予定価格の85%未満 ：10点 ・予定価格の85%以上～90%未満 ：8点 ・予定価格の90%以上～95%未満 ：6点 ・予定価格の95%以上～98%未満 ：4点 ・予定価格の98%以上 ：2点	10
合計		100